

学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議
学校施設の脱炭素化に関するワーキンググループの設置について

令和 4 年 7 月 1 4 日
学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議決定

学校施設の脱炭素化について、具体的・専門的な検討を行うため、「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」(以下「協力者会議」という。)に以下のとおり、学校施設の脱炭素化に関するワーキンググループ(以下「WG」という。)を設置する。

1. 検討事項

- (1) 学校施設の脱炭素化の手法について
- (2) 学校施設のCO₂排出量の推計について
- (3) 学校施設の脱炭素化の推進方策について
- (4) その他

2. 実施方法

WGは、別紙の学識経験者等により構成する。なお、必要に応じ、他の学識経験者等にも協力を求めることができる。

3. 実施期間

令和 4 年 7 月 1 4 日から令和 5 年 3 月 3 1 日までとする。

4. 協力者会議への報告

WGは、検討状況を適宜、協力者会議へ報告するものとする。

5. その他

WGに関する庶務は、大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課において処理する。

(別紙)

**学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議
学校施設の脱炭素化に関するワーキンググループ委員**

氏名	職名
伊香賀 俊治	慶応義塾大学理工学部教授
川久保 俊	法政大学デザイン工学部教授
小泉 治	株式会社日本設計プロジェクト管理部フェロー
林 立也	千葉大学大学院准教授
吉田 純二	川崎市教育委員会事務局教育環境整備推進室担当課長

(以上5名、五十音順、敬称略)

学校施設の脱炭素化に関するワーキンググループ特別協力者

氏名	職名
藤井 淳志	国立教育政策研究所文教施設研究センター総括研究官

(以上1名、敬称略)